

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
32-9100

“みよた発”音楽だより 第3便 「あつもりミュージックメイツ」 コンサート

4/23(日) 14:00 開演/入場無料
エコールみよた「あつもりホール」

桜の咲く頃に、音楽を楽しんで貰おうと始めたあつもりミュージックメイツのメンバーによるコンサートも3回目になります。今年は「御代田コーラス」のみなさんの招待合唱、ピアノソロ・二重唱・ワールドポップス・アコースティックソング・バンド演奏とバラエティーに富み、大変楽しみな内容になっています。

休日の午後のひとときを
生の素敵な音楽でお過ごしください。
4/1(土)からエコールみよたで整理券を発行します。

【演奏曲目】

「御代田コーラス」の皆さんの招待合唱
ラ・カンパネラ(リスト)幻想即興曲(ショパン)即興曲(ショパン)いそしぎ、美女と野獣、アベ・ヴェルム・コルプス(モーツァルト)シェルプールの雨傘、
愛の賛歌、愛の贈り物、キセキ、純情可憐、イエスタディ・ワンスモア、春よ来い、その他

《問い合わせ先》

エコールみよた 32-2770/実行委員長柳沢久子 32-2654
■主催:あつもりミュージックメイツ ■共催:御代田町教育委員会

おかげさまで3周年!

感謝の気持ちをこめて

今年度も、多くの方に図書館をご利用いただき、2月末までに約5万人の方に来館・ご利用いただきました。4月15日には図書館開館3周年記念として、ご来館いただいた方に日頃からの感謝の気持ちをこめて、ささやかな贈り物を差し上げます。これからもご愛顧のほどよろしくお願い致します。

ランドリー
図書館
32-0800

図書館ホームページを開設しました

3月から図書館のホームページをインターネット上で公開しています。

蔵書検索もできますので、ご活用ください。御代田町のホームページとYahoo!JAPANからも接続できます。

アドレス: <http://library.town.miyota.nagano.jp/>

浅間縄文
ミュージアム
32-8922

講演会 縄文のまつり

入場無料みなさんご参加ください!

4/9(日) 14:00~16:00

エコールみよた 大会議室

講師:小山 修三 先生
(国立民族学博物館名誉教授)

縄文時代研究の第一人者である小山修三先生に、縄文の御柱など縄文のまつりについてお話しいただきます。

あきさほこ 安芸早穂子 縄文原画展 ~ Jomon 御柱 ~

4/1(土)~4/16(木)

50点の縄文原画を展示! 入場無料
浅間縄文ミュージアム 企画展示室

会期中、ギャラリーで
アンデス-縄文ミニ・コンサート
があります。入場無料!

演奏 中田 秀一 4/2(日) 14:00

2006年4月14日[金]-5月21日[日]
「カミーユ・クローデル」展 開催
師、ロダンとの愛の極限に生きた異彩の彫刻家

メルシャン軽井沢美術館

〒389-0207 御代田町馬瀬口1799-1 Tel.0267-32-0288
詳しくはメルシャン軽井沢美術館までお問い合わせください。



世紀末、パリ。
ひとりの女性彫刻家の軌跡が
再びよみがえる。

Camille Claudel

展覧会期間中のイベント

西川千麗 カミーユ・クローデルを舞う

5/5 [金] 17:30~19:00

入場料:7,500円[入館料・懇親会参加費を含む]



《幼い女城主
(まっすぐなおきげ髪)
1893年 個人蔵

【出展作品】

彫刻作品53点 デッサン、書簡、写真
カミーユ・クローデル……51点
オーギュスト・ロダン……1点
アルフレッド・ブーシェ……1点

【入館料】 一般 1,000円/大学生 800円
中・高校生 600円/小学生 400円

【御代田町民は半額となります】

カミーユ・クローデル は、フランス近代彫刻の巨匠オーギュスト・ロダンの弟子、助手でありながら、愛人、そして死までの30年間を精神病の療養所に幽閉されて過ごすという、波乱に満ちた生涯を送りました。その作品は、動的なポーズや激しいエネルギー、肉感的な肉付けといった点でロダンとの影響関係が見られる一方、赤裸々な自伝的テーマ、物語性や演劇性を帯びた独自の世界、そして愛の安らぎを願う親密な世界の希求など幅広い主題のヴァリエーションが見られます。

広報やまゆりに 新しいコーナーができました

ほんとに、いい出会い

家で読み聞かせをしようとしても
何を読んであげたらいいのか分からない。
そのような悩みをお持ちのみなさんへ……。

はじめまして

絵本の世界

「いないいないばあ」は赤ちゃんが大好きな遊びです。
ねこさんやくまさんが
「いないいない……ばあ」



「いないいないばあ」
松谷みよ子/文
瀬川康男/絵

この絵本は根強い人気があり、ご存知の人も多いと思います。
「いないいないばあ」遊びができるようになってから読んであげましょう。
最後に登場する子どもたちの名前をお子さんの名前に変えて読むのもよいと思います。遊びの延長のつもりで、赤ちゃんと一緒に楽しみましょう。

「おててがでたよ」
まず赤い布をかぶった赤ちゃんが登場します。
「あれあれあれ なんにもみえない おててはどこかな」

次の場面では布から出たかわい
い手が描かれています。
質問と回答が繰り返され、最後

には手と足と頭が出て満面の笑みの赤ちゃんの姿……。
「おてて」や「あんよ」などの自分の体の部分を示す言葉に、赤ちゃんも興味を表すことでしょう。
文章は話し言葉です。ゆつくり語りかけながら読みましょう。



「おててがでたよ」
林明子/さく

図書館には幼児向けの絵本を集めたコーナーがあります。ここで紹介した本もありますのでご利用ください。